

# 自己肯定感 って何？

未来を創る、  
進路を拓く

「私なんか…」「どうせ…」という言葉に象徴されるように、日本の高校生は諸外国に比べて「自分を価値ある人間だ」という自尊心をもっている割合が半数以下、「将来自分がどうなるか不安」が8割を超えるといった調査結果をご覧になられた先生方も多いと思います。全国各地の先生方とお話ししていると、

「うちは入学時から自己肯定感の低い生徒が多い」「自己肯定感を高めるには、どのような取り組みをすればいいか」といったお話をよくお聞きがします。

周囲の大人たちの高い期待によって生徒本人への要求ハードルが高まっている影響なのか、最近では進学校でも多いと聞きます。すごく頑張っているけど、なかなか認められない、褒められない…と。

今、学校現場ではいったい何が起きているのでしょうか。生徒にどう向き合い、学校としてどのように取り組んでいけばいいのでしょうか。今回の特集を企画するにあたり、何人かの先生に事前取材させていただきました。その際、問い掛けられた言葉が今回の特集タイトル。明快な解はないかもしれませんが、生徒たちのために、先生方の明日からの取り組みにつながるヒントがひとつでもあればと願っています。